

## 目次

はじめに	・・・ P 1
<b>I. 「芯の通った学校組織」の趣旨・必要性</b>	・・・ P 3
1. 「芯の通った学校組織」とは	・・・ P 3
2. 「目標達成に向けた組織的な取組」の必要性	・・・ P 4
○ 持続的・発展的な学校改善を進めるため	
○ 指導力向上や問題等への早期対応を図るため	
○ 学校が最大のパフォーマンスを発揮するため	
3. 「基盤となる学校運営体制」の必要性	・・・ P 5
4. 大分県における課題と今後の方向性	・・・ P 6
<b>II. 「芯の通った学校組織」の姿</b>	・・・ P 10
1. 目標達成に向けた組織的な取組	・・・ P 10
○ 目標設定と学校評価、教職員評価の在り方	
○ 学力向上	
○ 体力向上	
○ いじめ対応	
2. 基盤となる学校運営体制	・・・ P 32
○ 主任等が効果的に機能する体制の確立	
<b>III. 「芯の通った学校組織」の推進</b>	・・・ P 41
○ 第1フェーズ(24年度)	
: 趣旨の周知と制度の整備	
○ 第2フェーズ(25年度)	
: 実践・研修による「芯の通った学校組織」の構築	
○ 第3フェーズ(26年度)	
: 「芯の通った学校組織」の定着	
<b>大分県としての目標達成に向けて</b>	・・・ P 50